

館報

おみ

6月号
No.675

2023. 6.25 (令和5年) 編集と発行 / 長野県東筑摩郡麻績村公民館
TEL 0263-67-2240



▲みんなで一緒に汗をかこう～第1回ふれすぽ～ (6月18日撮影) 関連記事は2面

自由参加型 スポーツイベント 「ふれすぽ」始動

六月十八日に「ふれすぽ」の第一回目が行われました。

「ふれすぽ」は、今年度より村民体育祭に代わり、継続的なスポーツ機会の提供を目的とした取り組みとして、スポーツ推進委員の加藤梓介さん(天王)の発案により、スポーツ推進委員



▲小さなお子さんでも気軽に楽しめるサーキットコース

会で内容を固め始動していくこととなりました。

今回は保育園・小学校の園児・児童向けにスポーツ鬼ごっこをメインとした内容としました。当日は、総合体育館武道場に園児・児童向けのサーキットスペース、アリーナ半面にバトミントン・バスケットボール・フットサルなどができるフリースペースを設け、スポーツ鬼ごっこはアリーナのもう半面を使い実施しました。



▲フリースペースはこんなことも

スポーツ鬼ごっこ以外のスペースは自由に出入り可能とし、当日は約四〇名の皆さんが参加され、思い思いに汗を流していました。



▲スポーツ鬼ごっこは頭も使います

今後メインスポーツを二か月に一度変更し、屋外でのスポーツも取り入れるなど、様々な体験ができるよう工夫していきます。多くの皆さんの参加をお待ちしております。

学校ボランティア 活動中!

今年度の小学校家庭科裁縫授業を支援するボランティアさん達の活動が始まりました。昨年度から登録している二名と、新人三名の五人体制です。桐山香苗さん(砂原)は、洋裁学校の先生だった経験を生かして昨年からの参加していますが、「初めて針を持つ子供たち

に教える事で、自分も基本に戻る事ができました」と話していました。

六月十二日は五年生の初めての洋裁授業があり、ボランティア全員が参加し、玉結び、玉どめの練習の手助けをしました。授業後、「子供たちが素直でホッとしました」「自己流なので心配」「自分も先生の説明をしつかり聞かねば」「方法は少しぐらい違ってても良いのだと伝えていくべき」という声があがっていました。

また家庭科担当の中島先生は「五年生は二十一人と多いので、とても助かります」と話していました。



▲地域の先生が教えます!

聖風

結婚によって村民となつた自分には、分館活動はストレスだった。まわりは知らない人ばかり。こちらの事は知られている(ような気がする)状況は、なるべくなら口実を作っても避けたいものだった。

しかし、しぶしぶ参加しただけで終わると心が軽くなる事に気がついた。それはメンドウな事が終わった解放感だけでなく、他人と会話した事、共感し合えた事から得られた高揚感だった。世間は個人の集まり、個人にはそれぞれかかえる悩みもある、でも集まって笑い合つて、それが元気の源になる。分館活動によって自分は地域の人になれた気がする。

コロナの五類移行によって、公民館活動の制限も緩和された。各地区の行事は戻りつつあるだろうか? 会話、共感、笑顔。心の健康に欠かせない大切な物だ。

クラブ名称	活動日
マクラメ	毎月第1・3水曜日
紙芝居の会	毎月第3月曜日
遊部 (アナログゲーム)	毎月第2木曜日
囲碁クラブ	不定期
茶道クラブ	毎月第2・4金曜日
太極拳クラブ	毎週月曜日
アルプホルンを吹く会	毎週土曜日
麻の実短歌会	月1回 (曜日不定期)
麻績村童謡を歌う会	毎月第3水曜日
麻績写真クラブ虹	毎月第4水曜日
麻績山野草おだまきの会	不定期
愈 (いよ) の会 (箏)	毎週月曜日
民謡民舞善の会	土曜日 (不定期)
日曜画家倶楽部	毎月第2・4日曜日
麻績ヨーガ	毎週水曜日
文月会 (カラオケサークル)	不定期
麻績IC ※ダンス	不定期
日舞 利久会	土曜日 (不定期)
麻績村の歴史を学ぶ会	不定期
哲士義塾 空手道場	毎週水曜日
OMI ZUMBA (ズンバ) ※ダンス	毎週日・月曜日
マジック・南京玉すだれサークル	月1~2回

令和五年度公民館 クラブ・サークルの ご紹介

麻績村公民館には公民館主催の教室や講座のほかに、クラブやサークルによるさまざまな活動があります。本年度、地域交流センター等を中心に活動するクラブやサークルをご紹介します。

なお、左のクラブ一覧表の内容は、公民館へ提出いただいた「クラブ調書」によるため、現在の活動内容

と異なる場合があります。また、活動自粛や休会をしているクラブやサークルもあります。

この一覧のクラブのほかにもスポーツ関係の愛好会や、公民館に所属していない団体など、さまざまな皆さんが活動しています。興味のある方や、活動状況等を見学希望などありましたら、麻績村公民館までご連絡ください。

お問い合わせ・連絡先

麻績村公民館事務局
☎ 六七―二二四〇

OMIGOTO おみごと ギャラリー

上町 飯森英夫さん

主宰するダンス教室 が二十周年

五月三日、まつもと市民芸術館主ホールは温かい拍手に包まれていました。安曇野市を拠点に活動するストリートダンスカンパニー舞遊人(ぶゆうじん)の二十周年記念公演です。

二〇〇三年、たった一人で始めたダンス教室は、現在八人の講師と百人以上の生徒を抱える大カンパニーに成長しました。卒業生の中にはEXILE(エグザイル)関連のグループFANTASTICS(ファンタスティックス)のメンバーなど、プロダンサーとして活躍している人もいます。「子供たちにより良いレッスンを提供し続ける事だけを考えて来た」と二十周年を振り返る英夫さんです。



▲練習に力が入る海君と昊君

初期の頃から裏方として支えて来てくれた千恵さんと「この先も一緒に続けるならば。」と結婚。生まれた子供たちも生徒として教室に通っています。この度の公演でも、次男の昊(そら)君(小四)が三曲。長男の海君(中二)は十一曲を披露し、生徒たちのけん引役となっていました。

自身の教室の他に、松本養護学校でのダンス指導、麻績小学校でもボランティアとして運動会のダンス指導を務める英夫さん。「長野からのダンス」を今日も発信し続けています。

共におおきくなった 家族と教室



▲公演の後家族で記念撮影
左から海君、英夫さん、
昊君、千恵さん
(写真提供：舞遊人)

麻績小学校

アフターコロナの
運動会とは？

麻績小学校運動会

雨の影響で一日延期とは
なりましたが、最高のコン
デイションの中「第五十四
回麻績小学校運動会」が開
催されました。本年度から、

元気通信!!

～今月の小・中学校～

「番場おど
り」もたく
さんの方に
参加いただ
き、以前の
ような賑わ
いを取り戻
すことがで
きたように
思います。
子ども主

体の運動会を創るために、
児童・職員で「運動会の新
しい形」を考えてきました。
全校縦割り班の「友だちグ
ループ」を生かして日常の
学校生活を大切にした組分
け、学校の授業である「体
育の学習」を大切に考えた
種目や時間配分、勝ち負け
ではなく「過程を大切にし
たい」と願いを込めたスロ
ーガン、「地域公開」のあ
り方…。苦しい三年間があ
ったからこそ、実現できた
新しい運動会です。村民の
皆様には、たくさん声援
と拍手で子どもたちの頑張
りを盛り上げていただきま
した。本当にありがとうございました。

栗林教頭先生から寄稿



▲お互いに頑張ろう



▲韋駄天のごとく



▲太陽のように熱く

運動会の1コマ



▲年長さん来年待ってるよ



▲稲妻のように速く



▲一丸となって番場踊り



▲今年は綱引き復活

筑北中学校

ゆるゆるスポーツ塾

五月三十一日と六月二十一日に筑北中学校にて「ゆるゆるスポーツ塾」が行われました。

生徒や地域の人々へ広く運動の機会を提供し、運動の楽しさ・喜びを感じるとともに、心身の健康の維持・向上に役立ててもらいたい。また様々な運動に触れることによって、生涯にわたって運動を楽しむ土台を作っていききたい。筑北中学校臼井伸明校長先生のそんな思いからスタートしました。



▲スマッシュ決めるぜ！

放課後の午後三時四十分から生徒と職員が集合し、

バドミントン・卓球・ウォーキング・ランニングに分かれて思い思いに楽しみました。

運動に親しみ、楽しみながら相互の交流ができた良い機会となりました。今後は生徒からやってみたいスポーツを取り入れていくそうです。またいざれば、地域の皆さんにも参加していただく計画もありますので詳細が決まり次第お知らせいたします。



▲先生も一緒に

女子バレーボール部 中信大会

一年 三浦 羽未

私たち一年生は、試合には出られませんでした。先輩達を応援でサポートすることができました。先輩たちは笑顔で、最後まで全力でボールをつなげていてすごくカッコいいなと思いました。

私たちは応援歌を一人三役分の声を出して全力で応援したので声がかれてしまったけど、自分達のできることは頑張れたかなと思いました。



▲力の限り応援するよ

私達も先輩たちのように試合に出てがんばってみたいですね。

剣道中信大会を終えて

二年 久保田 洸星

ぼくは、六月十七日十八日に行われた中信大会で頑張ったことが二つあります。一つ目は個人戦です。大きな声を出して、自分から打つことができました。

二つ目はアップです。大会のアップは最後の練習になるので、集中してできて良かったです。

これで三年生が引退になってしまったので、二年生が引き継いでがんばりたいです。

三年間の集大成

三年 柳澤 唯人

私たち男子バスケットボール部は、六月十日から行われた中信大会に出場しました。私たちは、中信大会ベスト8を目標にしてがんばってきました。

部員が七人しかおらず練習も限られていましたが、時間を大切にして取り組ん

できました。

先輩たちの代からベスト16以上に行ったことがなかったの、「今回こそは、ベスト16以上に行つてやる」という思いをもって、最後の大会に臨みました。一日目は二勝、二日目は一勝一敗でベスト16に進むことができました。



▲「できこないをやらなくちゃ」



麻績御厨の鎌倉殿

(その六)

伊賀氏・北条氏
ゆかりの寺と神社

麻績御厨には、鎌倉幕府御家人ゆかりの寺と神社が多くある。

○布光山醫王院福満寺(天台宗)

創建は、平安時代の嘉祥二(八四九)年と伝わるが、鎌倉時代の伊賀氏の願文(県宝)や多くの仏像が所蔵されている。このことについては、別項に記載したので参照されたい。

○冠着山安養寺(真言宗)

創建は不詳であるが、法相宗の古刹であったと伝わり、平安時代の貞観八(八六六)年定額寺となった。

明徳年間(一一一九〇)九

二)満光寺安養院と改号して、境内に飯繩権現を奉斎し、戸隠山・熊野社ともつながりがあったとされ、冠着山を舞台にした修験道の寺であったという。

塩田北条氏の祈願寺前山寺の末寺であり、坂井村誌

には「大野田には北条姓の家が現在も継続しており：庄金地籍に北条氏の持仏堂があったといい、かつて五輪塔も出土したという。」

とある。麻績御厨の地頭伊賀氏(北条氏)ゆかりの寺であったと推考される。

○市野川神社

鎌倉時代北条氏は、諏訪神社を尊崇し、各地に諏訪大社が勧請された。市野川神社、矢倉神社ともに諏訪社である。伝承では、元応四(一三二二)年峰山から現在地に移り、康永二(一三四三)年拝殿を造営し今日に至るといふ。

祭事は春と秋に行われ、神楽を奉納し村の無形文化財に指定されている。

○矢倉諏訪神社

由緒に、「文永九(一一二七)年十月善導寺住職保譽上人寄附シ社殿ヲ建築ス」とあり、昭和二(一九二七)年諏訪社と改称された。宝物として、正徳元(一一七一)年の棟札と寛

永七(一一六三〇)年「日本記神氏抄」七冊がある。諏訪大社の末社として、御柱

祭は数えて七年ごとに行われ、令和四年四月二十四日に二本が建立された。

○安坂神社

かつては、諏訪大明神であったが、明治十六(一八八三)年安坂神社となった。創建年代は不詳であるが、嘉暦四(一一三二九)年に安坂の地頭が諏訪神社御射山祭の頭役をつとめ、神鷹神馬などを奉納しているの

で、鎌倉時代初期と推考される。

近くに「安昌寺跡」という場所があり、神宮寺であったと伝えられている。

○味酒部神社(筑北村坂井権現原)

もと熊野三社大権現であったが、明治十七(一八八四)年味酒部神社と改称された。社伝には、南北朝の暦応二(一一三三九)年に創始されたという。応永十六(一四〇九)年伊賀氏の一

族である佐藤四郎大夫藤原光盛が社殿を造立している。

○大吉原神社(筑北村坂井永井宮沖)

神伝によれば、「当諏訪大明神八桓武天皇延暦年中(七八一〜八〇五)：鎮祭

シタルモノニテ」とある。明治二十六(一八九三)年大吉原神社に改称したという。延宝五(一六七七)年本社再建の棟札があり、「信州筑摩郡大吉原郷柳出庄」と記されているという。

伊賀氏・北条氏とかかわりの深い神社と推考される。

鎌倉時代の矢倉郷について

鎌倉時代の

矢倉郷について

建久四(一一九三)年にできた「神鳳鈔」に「内宮麻績御厨八力条」とある。条とは村(郷)のことで、麻績御厨には八力村があった。しかし鎌倉時代に見える郷名には「矢倉」のみである。由来の史料は欠くが、「矢蔵」「矢久羅」ともある。初見は、永仁二(一一九四)年伊賀頼泰の讓状にある。これにより、先の貞応二(一一二四)年伊賀氏の変で頼泰の先祖曾祖父にあたる光宗が矢倉に配流された想定され、翌嘉禄元(一一二五)年、かつて

の同僚信生法師がなぐさめに矢倉を訪れている。

文応元(一一二六〇)年に

は、越後の僧道上人が矢倉に泊まり、柚鎌田孫太郎の尽力による開道と案内で聖山に登り、高峰寺を創建している。

「長野県地名大辞典」によると、正徳四(一七一四)年。家数十二、人数七十六、馬四とある。鎌倉時代の村の規模を示す史料は欠くが、麻績御厨八力条の中

も小村であったと推考されるにもかかわらず、鎌倉時代に要人が訪れている。その理由についての説明はされていないが、一つには東山道支道の麻績駅が矢倉村付近にあったのではないかと、二つには、伊勢神宮への供祭物「鮭」の漁場が矢倉村を流れる安坂川にあった、三つには、山腹の大佛寺(後の善導寺)の大伽藍が見えた、四つには、安坂川(現麻績川)の氾濫もあ

ったと思われるが、水利の便が良く御厨トップの優良農地「地藏川原」があったからではなからうかと推考される。次月号に続く

「寄稿」信濃史学会会員

飯森 忠幸

本の森だより

おみ図書館

セカンドブック

絵本贈呈の会 開催



▲お気に入りの本。これからもいっぱい読んでね

四歳児に村から絵本をプレゼントする「セカンドブック」。今年は十四名のお子さんが対象となり、三年ぶりに図書館プレイルームでの開催となりました。

「はらぺこあおむし」のみなさんによる手遊びや、大型絵本の読み語りがあり、物語をじっくりと感じている様子に、絵本への関心が伺われました。塚原村長から一人ひとりに絵本が手渡されると、さっそくうれし

そうに開いていました。

図書館お仕事紹介

○かりん文庫

「かりん文庫」をご存知でしょうか？ 聖高原駅と地域交流センターに設置している、いわゆる「無人図書館」です。寄贈本の一部や引退した図書館の本を中心に置いてあり、毎週二回、本の入れ替えをしています。

返却期日は設けていないため、ゆっくり読んでいただけます。たくさんのご利用をお待ちしています。

○保育園出張図書館

月二回、麻績保育園の降園時間に合わせ、六十冊程度の本を持って、園庭で貸出



▲手に取っていただけそうな本を選んで置いています

を行っています。絵本や紙芝居をはじめ、本選びに迷ったときのために、職員おすすめの本も五セットほど用意しています。

絵本をじっくり選ぶ子どもたちからは「今日はどれにしようかな」「このお話知ってる！」。保護者向けの本を手にとって「これはママに借りてあげる」なんていう可愛い場面も。

図書館に足を運ぶのが難しいご家庭もあるかと思いますが、出張の機会をどうぞご利用ください。

○おさんぽカフェ

麻績学舎で開催の「おさんぽカフェ」に伺い、本の貸出を行っています。

大活字本や趣味の本、話題の本など、三十冊程度を並べています。



▲お名前を教えてください。ピッ！ はい、どうぞ

皆さんの興味の範囲が広く、ご要望にお応えするのは難しいですが、読書の機会の確保と新しい好奇心発掘のお役に立てるよう努めていきます。

麻績小学校図書館だより

脳トレで有名な川島隆太教授が、以前「読書の重要性」について語られていたのですが、読み語りは、読み手も聞き手も感情が揺さぶられ、脳の発達に良いそうです。

先日から、保護者の方による読み語りが始まりました。読み手の保護者の方は、子ども達の熱い視線を受け「緊張します」とおっしゃっていました。とてもお手で、その場にいた全員がお話の世界に引き込まれ集



▲読みたい本に出合う楽しみをどうぞ



▲保護者の語りに、目を輝かせて聞き入る二年生

みんなで そだてる 6月のおみ図書館

5月貸し出し数	
貸出冊数一般	885冊
貸出冊数児童	1393冊
来館者数一般	400人
来館者数児童	980人

☆お知らせ☆
『読みがたり講座 開催』
日時：7月18日(火)
14:30~15:30
場所：おみ図書館
プレイルーム
講師：谷口和恵先生
本と子どもの発達を考える会
・絵本専門士
どなたでも参加できます。

中して聞き入っていました。楽しい時間となりました。ぜひこれからもお気軽に、読み語りにご参加いただくとありがたいです。多くの皆さんのご協力をお願いします。



**松本広域連合消防職員
採用資格試験（初級）**

来年四月以降に採用予定の松本広域連合消防職員採用資格試験（初級）を次のとおり実施します。

受験資格

平成十二年四月二日から平成十八年四月一日までに生まれた人で、高等学校卒業程度の学力を有する人ただし、四年制大学卒業業者及び四年制大学卒業予定者は受験できません。

第一次試験

（教養・適性・体力試験）

①日程

令和五年九月十七日（日）

②場所

教養試験

松本市役所波田支所

（松本市波田四一七一）

体力試験

松本市波田体育館

（松本市波田一〇〇九八一）

●受験申込

令和五年八月十八日（金）から二十五日（金）まで期間内の必着分を受付とします。郵送の場合は、郵送事故防止のため、簡易書留で郵送してください。

●試験案内・申込用紙

松本広域連合ホームページ又は松本広域消防局ホームページから印刷し、使用してください。

※郵送希望の人は、一四〇円切手を貼付し、送付先の住所、氏名を記載した角型二号の返信用封筒を同封のうえ、赤字で「試験案内希望」と明記してお早めに次の宛先へ請求してください。

●請求先

〒三九〇一四〇一

長野県松本市波田四一七番地一松本市役所

波田支所四階

松本広域連合事務局総務課

電話 八七一五四六〇

※試験案内は松本広域連合

及び松本広域消防局ホームページでもご覧になります。

松本広域連合ホームページは、<http://www.nkkoik.or.jp> 松本広域消防局ホームページは、<http://www.nkkoiki119.jp/matsu/MatsuSen>

「はかり」の定期検査について

商品の売買や各種の証明行為に使用する「はかり」をお持ちの皆さんは、二年に一回の定期検査を受ける必要があります。

今年度は、麻績村が対象地域となりますので、「はかり」をお持ちになり、必ず検査を受けてください。なお、検査には手数料（検査代金）が必要となります。

●日時

令和五年七月二十日（木）

午後一時三〇分から

午後三時まで

●場所

麻績村役場駐車場

●お問い合わせ

麻績村役場振興課

電話 六七一三〇〇一

**企業就職面接会 in 松本
開催のお知らせ**

松本職業安定協会（後援ハローワーク松本）では、令和六年三月新規大学・短大・専修学校等を卒業予定の方及び卒業後概ね三年以内の方を対象にした面接会を、次のとおり開催します。

●開催日時

令和五年八月七日（月）

午後一時三〇分から

午後四時まで

（入退室自由）

●場所

ホテル ブエナビスタ

松本市本庄一〇二一

電話 三七一〇一一

●参加予定企業

松本・塩尻・安曇野・東筑・大北地域に就業場所を持つ企業（約八〇社参加予定）

●受付時間

午後一時から

午後三時三〇分まで

※事業所の人事担当者との直接面接ができます。

●お問い合わせ

ヤングハローワーク松本

電話 三一八六〇〇

編集後記

夏至を迎え、夏に向かって気温が上がってきました。真夏日を迎える日もあり、これからは熱中症に気を付ける必要があります。特に高齢の方は、発汗機能が衰えて汗をかいていないようでも熱中症になってしまふ恐れがあります。水分を摂ることも大切ですが、何より大切なことは暑くなる時間帯は外に出ないことが大切です。ただし、室内においても熱中症になる場合もあるため、エアコンや扇風機を効果的に使い、暑い夏を乗り切りましょう。冷たいものは摂りすぎると体を冷やして不調の原因になりますので、程々にしましょう。



ご冥福を祈る

- | | | |
|-------|-----|-----|
| 勝野 辰三 | 94歳 | 宮本 |
| 瀧澤 貞子 | 93歳 | 野田沢 |
| 飯森 良彦 | 71歳 | 横屋 |
| 太田富士子 | 84歳 | 明治町 |